

調査・研修報告書（会派個人用）

会派名：市民の会

報告者：堀井 慎一郎

実施場所：東京都	実施日：2026年3月25日～26日
■目的・課題・問題事項（調査・研修に先立っての思いや本市の現状 など） <p>本市の西城市民病院の今後の運営について大きく影響すると思われる、令和8年度診療報酬改定の内容について、また、人口減少による維持が難しくなっていくであろう水道事業について、環境破壊等が課題となっているメガソーラーの今後について、国の担当者より聞き取りを行う。</p>	
■参考とすべき事項 ○国施策について <ul style="list-style-type: none">・令和8年度診療報酬改定について・分散型水道導入支援について・メガソーラーの今後の方向性について	
■提言・その他（本市の施策等にどのように活用すべきか など） <p>全国の自治体立病院の多くが赤字経営となっている中、西城市民病院は黒字経営を続けている。今回の診療報酬改定は、国の保健制度を維持すること、また、人件費や物価高騰を診療報酬に反映させている。急性期対応等を行うことでより有利な点数を取ることができるが、医師、看護師等の確保が難しい中では、早急な対応は難しいと思われるが、さらに研究をしていきたい。</p> <p>分散型水道については、本市の水道事業は広域企業団での経営となっているが、今後、人口減少が進む中で、より効率的な水道事業の在り方について、分散型の導入等の検討が必要となると思われる。より、市民にとって有益な事業経営について、研究を続けていく。</p> <p>メガソーラーについては、再生可能エネルギーの推進については、必要としながらも、全国で相次ぐ環境への影響を踏まえた対策が必要となっている。国としても今後は対策を強化する方向のため、市としても景観条例の策定等を含め、何らかの対応が必要と考える。</p>	

※ 調査・研修終了後、一週間以内に会派事務局へ提出してください。